



事業概要

- 箇所名:高崎市吉井町小串
- 事業内容:延長127m(法枠)
- 総事業費:約2億円
- 事業期間:平成20年度～平成26年度
- 保全人家戸数:5戸

法枠:格子状や亀甲状のコンクリートなどの枠を設けて、斜面の風化、浸食、崩落などを防止するものです。

どのような課題を解決するために実施する事業か

斜面崩壊を防ぎ、安心して暮らせるようにするために **のりわく法枠をつくります**
万一の災害時、避難路(町道)が確保されるように

地の声

- ・過去(20年ほど前)に土砂崩れがあった時は、人家戸数が4戸しかなく対策ができなかった。
- ・地元では「小串の大崩れ」と言われており、いつ崩落するか不安である。

事業位置図



かけ崩れから人家5戸と町道小串向平線(避難路)を守ります。

事業前

- ◆斜面の土砂が崩落する危険があります。

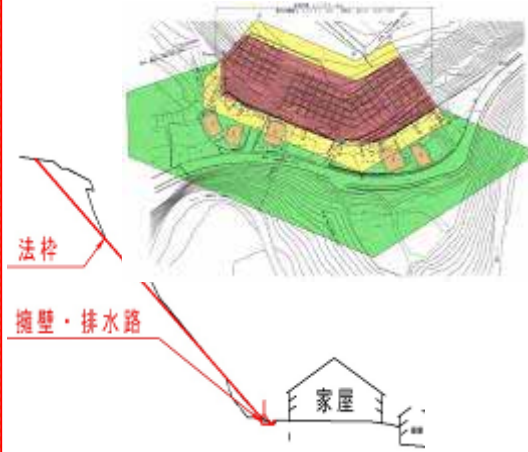


事業前の状況

事業前の指標 保全人家戸数0戸

事業後

- ◆斜面が安定し崩壊を防ぐことができます。



事業後の状況

事業後の指標 保全人家戸数5戸

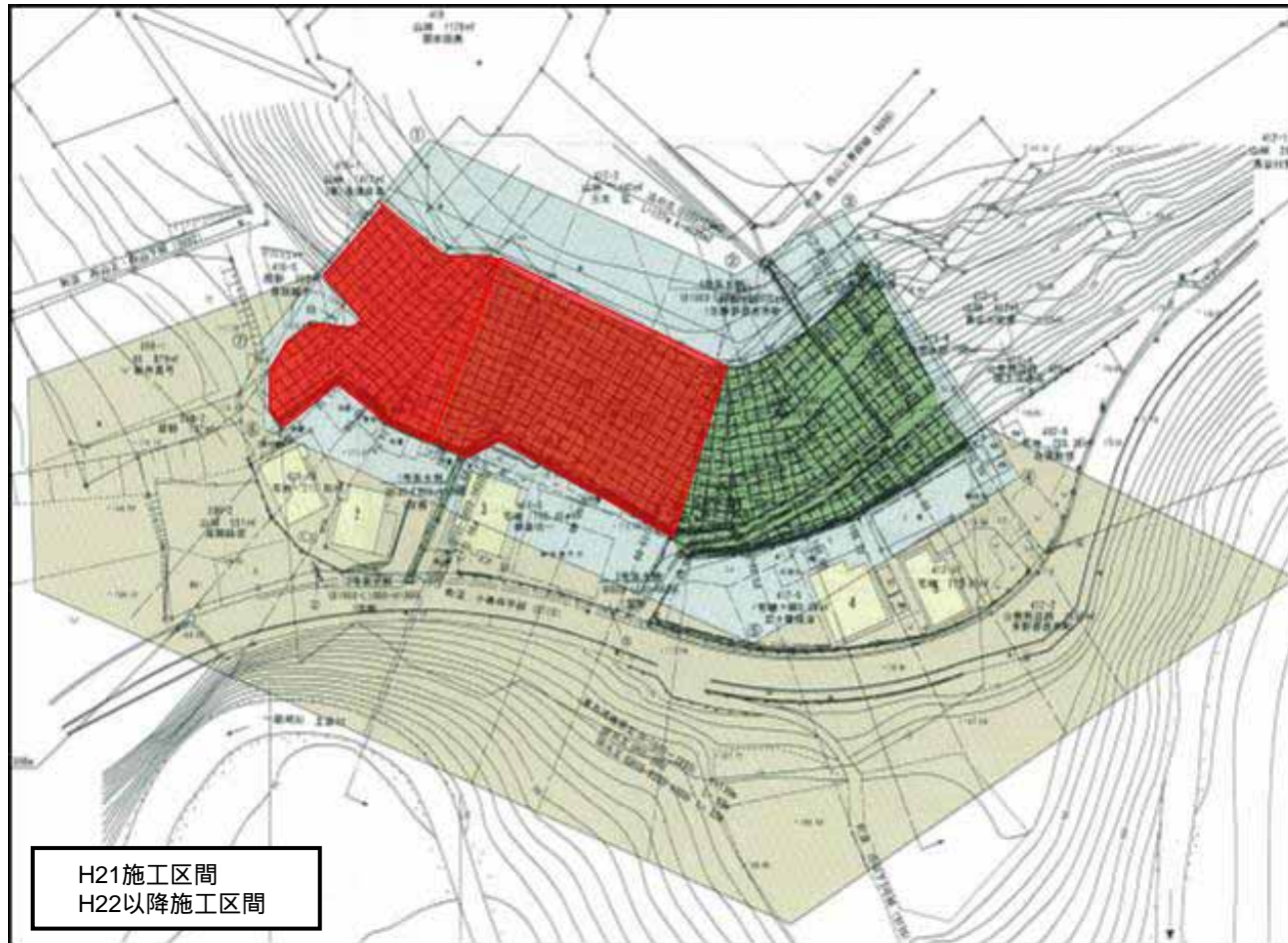
いまどんな工事をしているか

平成20年度は測量設計をしました。
平成21年度は用地買収と工事を実施します。

平成21年度
着工前



斜面上部からの
崩落土砂の堆積



H21施工区間
H22以降施工区間

事業のすすみ具合

事業開始● [Progress bar] ●事業完了